

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

通巻 344-2 号

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年3月1日配本 定価3520円(本体3200円+税)

四六判並製・416頁

中村高朗、虎岩直子 編

記憶と芸術

ISBN978-4-588-41039-0 C1070

★ 「もしかしたら、ノスタルジアこそ、あらゆる芸術の源泉なのである」(濫澤龍彦)。「記憶」の断片から「芸術」のはじまりを紡ぎ出し、人間の根源的な営みを解きほぐしてゆく。美学、文学、美術史、演劇、観光人類学、オブジェ制作等をめぐって第一線の論者たちが織りなす知の饗宴。【寄稿】谷川渥/宮下規久朗/水沢勉/北川健次/小針由紀隆/萩原朔美/進藤幸代/海野弘/高遠弘美/丸川哲史/秋丸知貴

【エッセイ・教養】

☆関連書:岩野卓司・丸川哲史編『野生の教養——飼いならされず、学び続ける』(小局刊)など。

重版

部数

法政大学出版局 2024年1月25日重版出来 定価2970円(本体2700円+税)

四六判上製・234頁

エドガール・モラン、アンヌ・ブリジット・ケルン 著/菊地昌実 訳

《叢書・ユニベルシタス422》

祖国地球 〈新装版〉 人類はどこへ向かうのか

ISBN978-4-588-14072-3 C1310

生態環境の破壊、人口増大と民族対立、政治の停滞と宗教の無力、科学技術の歯止めなき発展……。いよいよ鮮明になる地球の危機と人類滅びの構図。私たちは真に《地球運命共同体》の意識を共有し、人間性の証しを見出すことができるのか?

——いまから29年前に刊行された本書は、現在の《祖国地球》の危機のなかでこそ再読に値する、究極の問いかけを読者に届けてくれる。

【哲学・思想】

☆漫画家・文筆家・画家のヤマザキマリさんがさまざまな媒体で推薦してくださっている著作。好評2刷出来!

重版

部数

法政大学出版局 2024年1月30日重版出来 定価8800円(本体8000円+税)

A5判上製・752頁

岡孝著

梅謙次郎 日本民法の父

ISBN978-4-588-63515-1 C1032

空前絶後の立法家、先天的な法律家と称された明治期の法学者・梅謙次郎。生家の零落と莫大な借金の返済を乗り越え苦学の末に法律を修めた梅は、日本が近代国家に生まれ変わる激動の時代に日本民法典編纂という世紀の大事業を成し遂げた。類い希なる学識で政府の要職を歴任し、帝国大学で後進の育成に努め、法政大学初代総理として学校経営にもその手腕を発揮した転換期の傑物の生涯を辿る決定的評伝。

【法律・評伝】

☆関連書:李英美『韓国司法制度と梅謙次郎』、法政大学大学史資料委員会編『法律学の夜明けと法政大学』など。

重版

部数

法政大学出版局 2024年1月30日重版出来 定価5500円(本体5000円+税)

四六判上製・502頁

ウルリヒ・ベック 著/東 廉、伊藤美登里 訳

《叢書・ユニベルシタス609》

危険社会 新しい近代への道

ISBN978-4-588-00609-8 C1336

チェルノブイリ原発事故やダイオキシン問題など、致命的な環境破壊をもたらす可能性のある現代の危険(リスク)と、それを生み出し増大させる社会のメカニズムを追究した現代社会学の基礎文献。科学と政治のあり方を問い直し、今日のエコロジー運動の展開にも多大に貢献したウルリヒ・ベック(1944~2015)による世界的ベストセラー。

【社会】

☆関連書:ベック『世界リスク社会』、『世界内政のニュース』(いずれも小局刊)。

重版

部数

法政大学出版局 2024年2月6日重版出来 定価4400円(本体4000円+税)

A5判上製・300頁

D.ヒューム 著/斎藤繁雄、一ノ瀬正樹 訳

人間知性研究 〈普及版〉 付・人間本性論摘要

ISBN978-4-588-12194-4 C3010

18世紀のスコットランドを代表する哲学者デイヴィッド・ヒューム(1711~1776)による、認識論、形而上学、行為論、道徳論哲学の古典。主著『人間本性論』第1巻をよりよく書き直したという本書で、ヒュームは因果論を深め、自由と必然、奇跡や摂理などを新たに論じた。『人間本性論摘要』を付す。

【哲学・思想】

☆関連書:ヒューム『人間本性論』全3巻、『自然宗教に関する対話』(小局刊)。

重版

部数

法政大学出版局 2024年2月6日重版出来 定価5720円(本体5200円+税)

四六判上製・572頁

マーサ・C.ヌスパウム 著/神島裕子 訳

《サビエンティア 25》

正義のフロンティア 障害者・外国人・動物という境界を越えて

ISBN978-4-588-60325-9 C3330

健常者/障害者、国内の人/国外の人、人間/人間以外の動物は、これまでリベラリズムにおいて恣意的な境界によって分断され、差別的な扱いを受けてきた。本書は、ロールズが正義の主題から排除せざるをえなかった存在者を、政治哲学、法哲学、倫理学、国際開発論その他の分野を横断しつつ、センを踏まえた独自の可能能力アプローチによって包摂し、現代リベラリズムに一石を投じる。

【政治哲学・社会科学】

☆関連書:ベンハビブ『他者の権利』、ヴィヴィオルカ『差異』(小局刊)。

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/